

見えるカード

‘見えるカード’は‘かるた’から借用したゲーム。

この遊びは元々「かるた」から借用したゲームです

[読み札]100枚、[取り札]100枚に構成されています。

[取り札]100枚を床に敷いた後、司会者が読んでくれる[読み札]の次の句と節の[取り札]を早く見つけて引いて、多くのカードを見つけた人が勝つゲームです。



1. カードを全部裏返しにする。

A

裏

裏

裏

裏

裏

裏

社会者

裏

裏

裏

裏

裏

裏

B

グループA：ウサギ， 竜王， 亀， 肝

グループB：太陽， 星， 月

グループC：馬， 村長， 卵， 朴赫居世(パクヒョッコセ)

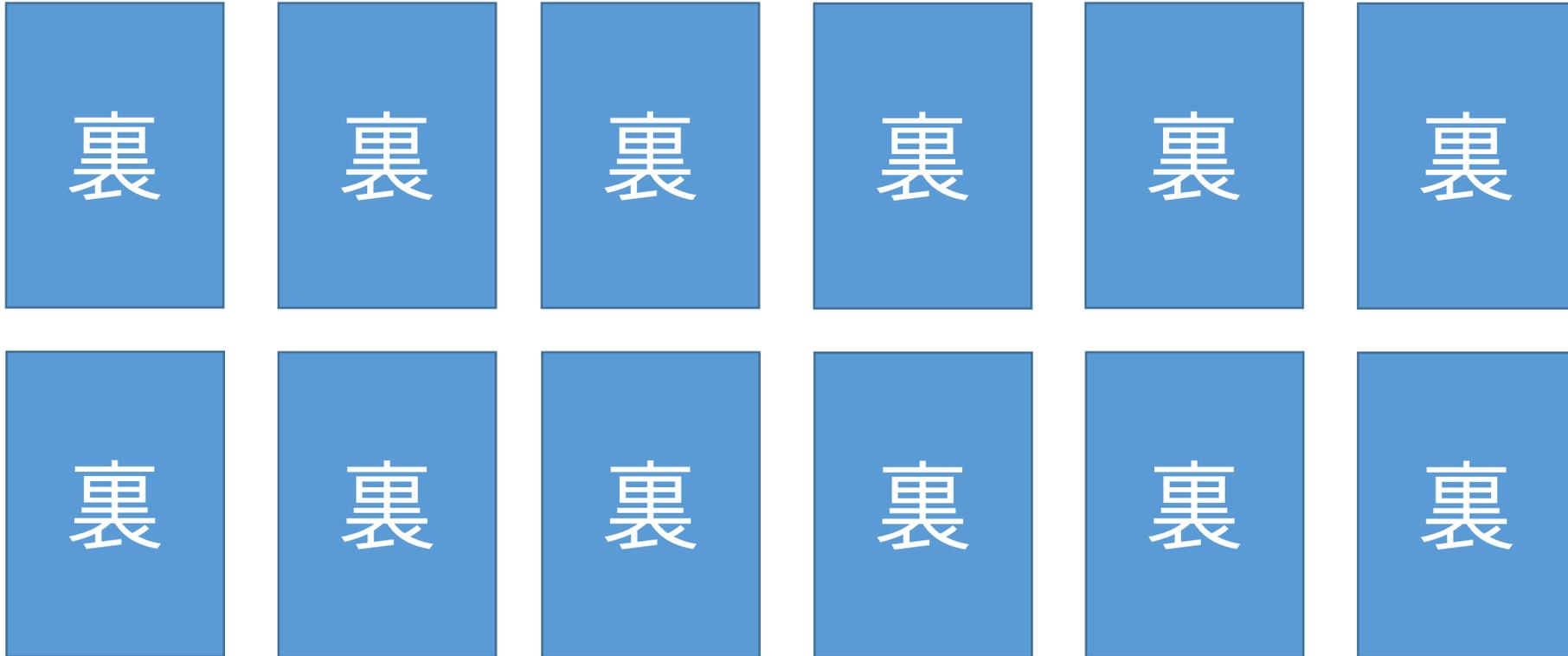
グループD：スズメ， 鯤， 鵬， 中国の諸侯王， 仙人

- 2.ホスト（カードを読む人）が神話のお話を読む。
- 3.お話を読んだ後、引き抜かなければならないカードの枚数を教える。
- 4.じゃんけんして順番を決める。

A

Aさんの番

社会者



B

グループA：ウサギ， 竜王， 亀， 肝

グループB：太陽， 星， 月

グループC：馬， 村長， 卵， 朴赫居世(パクヒョッコセ)

グループD：スズメ， 鯉， 鵬， 中国の諸侯王， 仙人

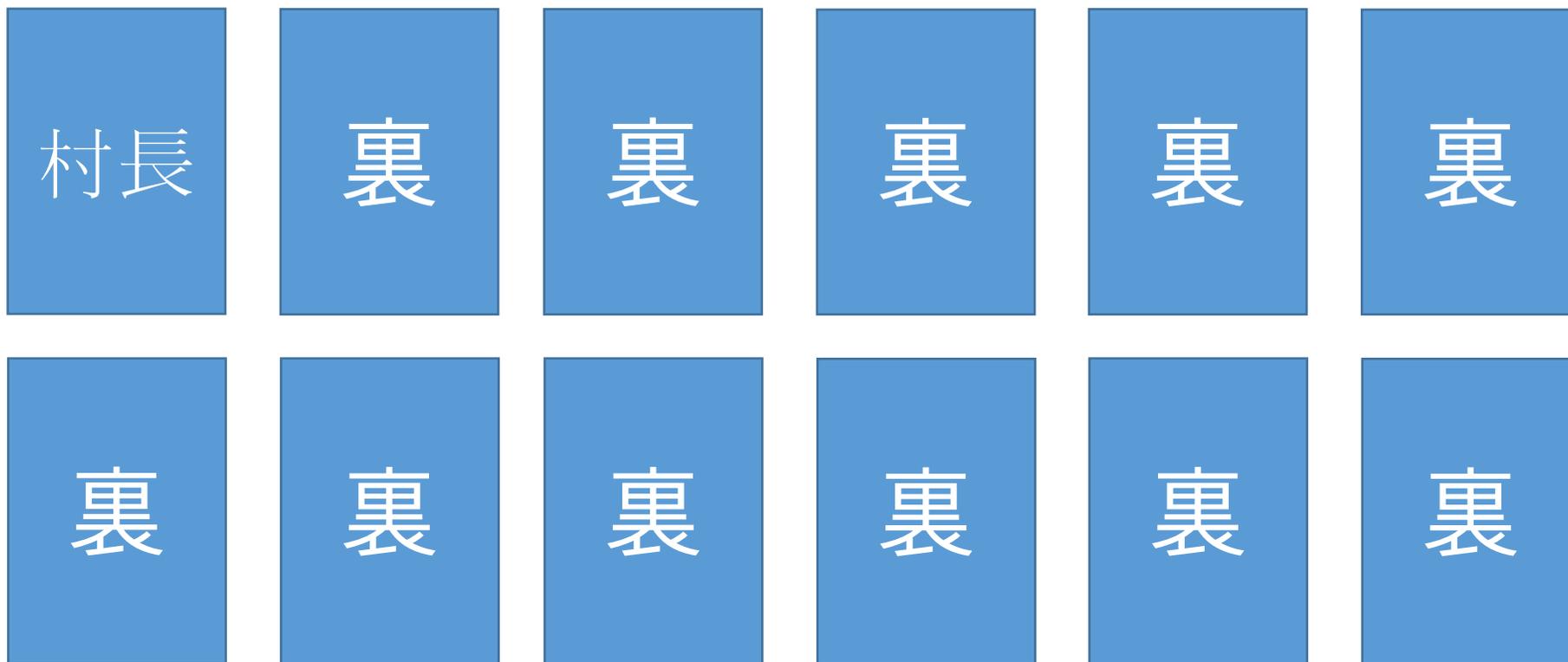
5. じゃんけんの順番でお話と関係があるカードを引く。

例：グループC

A

Aさんの番

社会者



グループA：ウサギ， 竜王， 亀， 肝

グループB：太陽， 星， 月

グループC：馬， 村長， 卵， 朴赫居世(パクヒョッコセ)

グループD：スズメ， 鯤， 鵬， 中国の諸侯王， 仙人

B

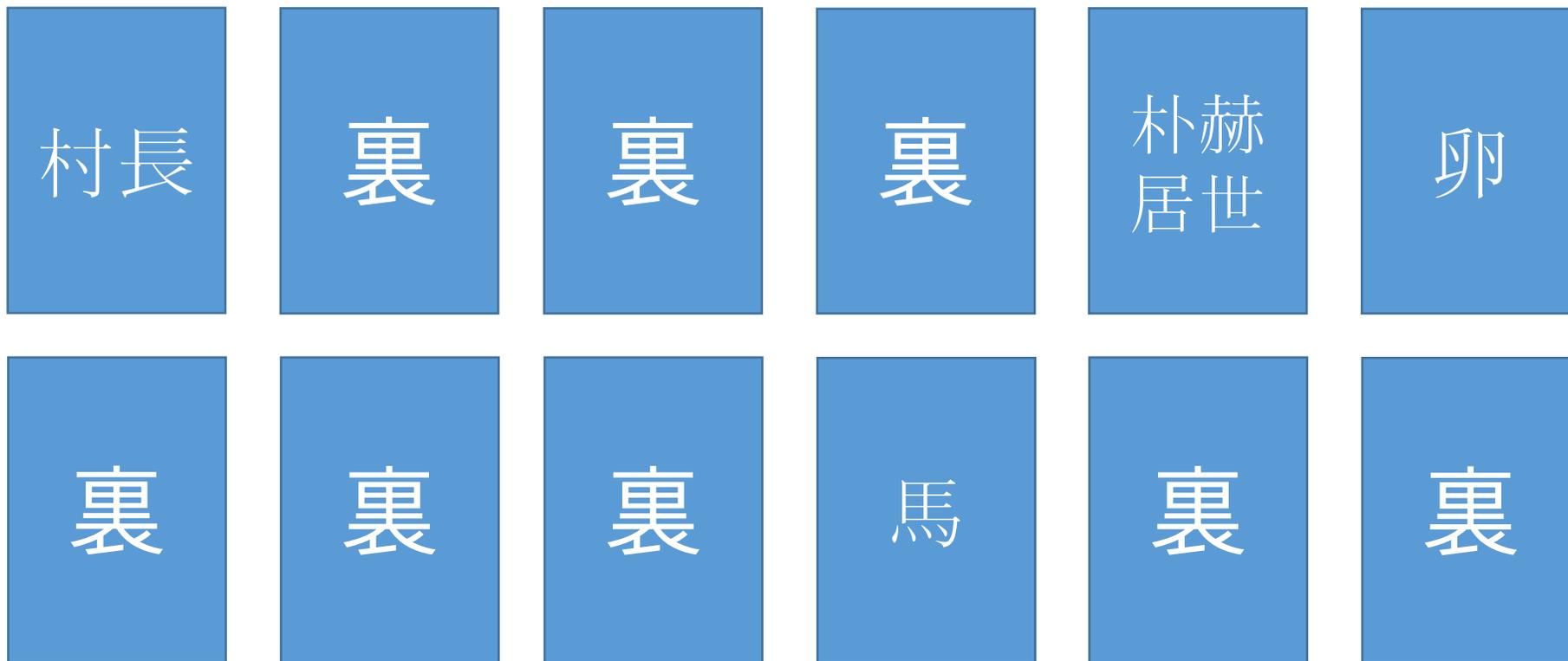
6. 関係があるカードを全部引いたらその人が勝ち.

例：グループC

A

Aさんの番

社会者



グループA：ウサギ， 竜王， 亀， 肝

グループB：太陽， 星， 月

グループC：馬， 村長， 卵， 朴赫居世(パクヒョッコセ)

グループD：スズメ， 鯤， 鵬， 中国の諸侯王， 仙人

B

7. 関係がないカードを引いた場合、次の人がカードを引く

例：グループC

A

社会者



グループA：ウサギ， 竜王， 亀， 肝

グループB：太陽， 星， 月

グループC：馬， 村長， 卵， 朴赫居世(パクヒョッコセ)

グループD：スズメ， 鯤， 鵬， 中国の諸侯王， 仙人

B

関係がないカードをAさんが引いたからBさんの番